

## ヤッホーブルーイングが2020年度「ポーター賞」受賞

### 独自性ある優れた戦略を実行している企業として、クラフトビール業界で初めて受賞

株式会社ヤッホーブルーイングは、独自性のある優れた戦略を実行している企業を表彰する2020年度「ポーター賞」（主催：一橋ビジネススクール 国際企業戦略専攻）をクラフトビール業界で初めて受賞しました。エールビールに特化して個性あるクラフトビールを開発している点や、ファンとの強い関係性づくりをしている点が評価されました。



### ポーター賞とは

製品、プロセス、経営手腕においてイノベーションを起こし、これを土台として独自性がある優れた戦略を実行し、高い収益性を達成・維持している企業を表彰する賞です。2001年7月に創設されました。賞の名前は競争戦略論の第一人者であるハーバード大学のマイケル・E・ポーター教授に由来しています。2020年度は「株式会社トリドールホールディングス 丸亀製麺事業」「株式会社ミルボン」「楽天銀行株式会社」「株式会社ヤッホーブルーイング」の4社が受賞しました。<https://www.porterprize.org/index.html>

### 受賞の理由



#### ①主流のラガービールではなくエールビールにこだわる

ビール市場の99%を占めるラガービールではなく「エールビール」に特化したクラフトビールづくりをしています。

#### ②100人に一人が強く共感することを目指した製品開発

製品開発においては100人に一人が強く共感することを目指し、明確なペルソナ設定のもと、個性的な味わい、製品ネーミング、パッケージを開発。結果個々の製品に明確な個性が生まれ、顧客からの強い共感を得ています。

#### ③ファンとの強い関係づくり

自らを「ビール製造・サービス業」と定義し、多様で個性的なクラフトビールの提供だけでなく、自社単独でリアル・オンラインでファンが集まるイベントや参加型プロモーションを開催。2018年に開催した「よなよなエールの超宴」には約5,000人のファンが集まりました。

## 株式会社ヤッホーブルーイング



「ビールに味を！人生に幸せを！」というミッションのもと、日本のビール文化にバラエティを提供し、お客様にささやかな幸せをお届けするという想いで、品質にこだわった個性的で味わい豊かなクラフトビールを製造しています。フラッグシップである『よなよなエール』は日本を代表するクラフトビール\*としてご好評いただいています。今後もより美味しいビールづくりを目指し、お客様に幸せをお届けできるよう努力して参ります。

\*クラフトビールとは小規模な醸造所がつくる、多様で個性的なビールのことを指します。